

昨2010年には、公益財団法人として新しい形で再出発され、明年1月には、創立50周年をお迎えになりますとのこと、まことにおめでとうございます。心からお祝いを申し述べます。中村元先生が東洋思想の研究と普及を目的に1970年に創立されました財団法人東方研究会を与っている私には、これほどまでに発展・育成された貴研究所の皆様方の並々ならぬご尽力・ご苦勞がよく分かり、深甚の敬意を表します。

仏教が人類の精神的支柱になる時代

過去50年の間に貴研究所の斯学に対するご貢献は顕著なものがあります。定期的に刊行される『東洋学術研究』は申すまでもありませんが、世界の研究機関が所蔵する「法華経写本」の写真版・ローマ字版の刊行は、貴研究所でしかできない特筆すべきものではないでしょうか。ご出版のつご寄贈を受けましたが、何か貴重な宝物を頂いたような豊かな思いを致しております。

世界は、リーマンショック以来大きく変わり始めま

した。長い間世界経済の中心となっていた欧米日の先進国が、アジアを中心とする新興国にその地位を取って代わられようとしています。英国銀行スタンダード・チャータードのリポートは、経済規模で2020年に、中国がアメリカを抜き、インドは日本を抜いて3位に、ブラジルがドイツを抜き、日本に次いで5位に、ドイツは6位に転落すると予測しています。正しくアジアの時代の到来です。

前田專學

この時代に
要請される人
類の精神的支

柱は、普遍的な平和主義の東洋思想であり、とくに仏教思想ではないかと思えます。貴研究所が、今後とも、いや今後一層、有意義な仏教思想の研究と普及に貢献されますよう切望いたしております。

(まえだ せんがく／(財)東方研究会理事長・東方学院院长・

東京大学名誉教授)